

令和6年度 高志中学校1年 「高志学」福井県立美術館研修

- 1 期 日 令和6年5月30日（火）
- 2 場 所 福井県立美術館
- 3 参加生徒 88名

4 報 告

◆県立美術館

5月30日（木）えちぜん鉄道を利用し県立美術館へ行きました。この日は北陸新幹線福井・敦賀開業記念「横山大観展」を鑑賞しました。横山大観は、明治から昭和にかけて最も有名な日本画家で、越前和紙を広く世間に知らせ、その価値を高めた人でもあります。



最初に学芸員さんから、越前和紙についての講義をお聞きしてから大観展を鑑賞しました。生徒たちは真摯に鑑賞し、ノートに気づいたことを熱心にメモしていました。鑑賞後の生徒からは「黒一色で自然を表現していてとても素敵だった。」「40mもある絵を描いた大観がすごいと思い、迫力があつた。20億円もするらしい。」「大観はとても壮絶な人生を送り、人生に絵が、絵が人生に影響しあっていることがわかりました。また、色々な画法や紙に描くことにチャレンジし、すばらしい絵をつくりだしている大観はすごいと思いました。自分も大観のように何事もチャレンジできるような人になりたいと思いました。」などの感想がありました。

事前学習として、横山大観展が5つの展示構成されていることや、大観の考えについて学んでいたのも、作品鑑賞も深められたのではないかと思います。

